

《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
- 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。



《沖縄協同病院医師研修理念》

- 基本的診療能力を身につけることを第一の目標とし、患者を「一人の人間」として捉え、「患者の幸せ」を追求できる医師を養成します。

2017年の出来事

1月	<ul style="list-style-type: none"> ・新年スタート、新春のつどい各地区で開催される ・中部協同病院引っ越し ・かりゆし会山原ツア
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師団会議 ・認知症サポーター養成講座
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・第17回消化器研究会 in 沖縄 ・消防訓練 ・第3回 沖縄医療生協こども健康まつり
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度スタート
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・慢患内科外来の呼出し表示始まる
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・HPH学習会 ・かりゆし会総会 ・国民平和大行進
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・憲法Cfeキックオフ集会
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・原水爆禁止世界大会 in 長崎 ・医療講演会「下肢静脈瘤について」
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・入院支援、放射線室の制服が変わる ・憲法講演会
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・医療生協強化月間始まる

自治体キャラバン2017に参加しました

沖縄県社会保障推進協議会が毎年取り組んでいる沖縄全県自治体キャラバン2017が行われました。私は沖縄市役所の懇談に参加しました。

医療福祉現場の職員だけでなく、子育て家庭や年金生活者などさまざまな立場の方が参加し、役所担当者に対して国保料の引下げなど国民健康保険制度や、子どもの医療費無料化、就学援助などの子どもの貧困・子育て支援策、誰もが安心して受けられる介護サービスの維持・改善、年金制度の改善といった多くの社会保障制度の拡充を求める活発なやりとりが行われました。

現在、国は社会保障を削減する政策を進めており厳しい状況ですが、役所担当者も要請者も双方の意見に傾いたり、時には笑いが起きたりするなど、真剣かつ和やかな雰囲気で話し合いが行われました。具体的な取り組みが検討される場面もあり、成果も実感できました。

今回自治体キャラバンに参加して、直接対話することや皆で一緒に考えていくことの重要性や効果を感じました。私個人としても改めて社会保障制度について考える機会となり大変勉強になりました。

リエゾンセンター 神谷勝也

病院の活動状況 <2017年10月度>

- ・外来一日平均患者数：441（前年同月比 -19人）
- ・入院一日平均患者数：293（前年同月比 -11人）
- ・組合員利用率：57.4%（前年同月比 +1.1%）

年末年始外来休診のお知らせ

12月29日(金)午後～1月3日(水)まで外来は休診となります。1月4日(木)から通常通りの外来診療となります。なお、救急は終日、受付けております。

脳血管内治療外来はじめました！

135 脳神経外科より



こんにちは。沖縄協同病院
脳神経外科で非常勤医師として
外来をさせて頂いている木
本敦史と申します。私は二〇
一四年までは常勤医師として沖縄協同病院で勤
務させて頂いておりましたが、訳あって現在は
大阪の病院で脳血管内治療の研鑽を積んでおり
ます。この度、毎週月曜日に沖縄協同病院で外
来を始めさせて頂く事となりました。

近年の医療技術の進歩はめざましいものがあ
り、脳疾患に対する手術も低侵襲化が進んでお
ります。要は頭を開けることなく病気を治して
しまおう！という事ですが、特に脳血管疾患の
多くはカテーテルと呼ばれる1mm程度の管を
血管の中から頭蓋内まで誘導して治療する事が
出来るようになりました。もちろん全ての病気
がこの治療で治せるという訳ではありませんが、
確実に適応範囲は広がっています。くも膜下出
血の原因となる脳動脈瘤、脳血管の奇形、狭窄、
脳梗塞急性期の治療では非常に良い成績を取
っています。特に近年話題である脳梗塞超急性期
(発症から八時間以内)に対する血管内治療は現
在日本脳神経血管内治療学会が特に力を入れて
推進している部門です。脳梗塞の治療は時間と
の戦いです。治療開始までの時間が遅くなれば
なるほど症状が改善する可能性は低くなります
ので、突然の手足の運動障害や言語障害、意識
障害などが現れた際には自宅で様子を見ずに直
ぐに近隣の医療機関を受診してください。



画・内科医 上原和博

下肢静脈瘤相談会のお知らせ

皆さん、下肢のむくみ・だるさ・つり等といった症状でお悩みではありませんか？

その症状、「下肢静脈瘤」かも知れません。

特に40歳以上の女性に多いとされている疾患です。

このような症状でお困りの方は、8月より開設の「下肢静脈瘤外来（木曜日午前のみ）」

<予約制>で、一度ご相談をお勧めします。まず、お近くの看護師にお声かけください。

また、今後は当院担当医による下肢静脈瘤相談会を各地で行う予定です。日程については随時ホームページ等にてお知らせしますので確認の上ご参加下さい。



この三週間だけで、既にコオロギ、白絹病、ハウス内浸水で五十本の苗をだめにし、さらに太った茎に花が付かないため、三千個以上のトマトを失うことになった。それでもトマト作りは楽しくて奥深い。近くの畠のおじさんはいつも帰り際に「ネーサン アチモーキラ」と声をかける。この言葉を聞くたびに、このどかな日がいつまでも続くようこと願う。

ハルサー 金城稻子



＜ご意見・ご要望＞

売店にてWAONかEdyが使えたら便利ですが。

＜お返事＞

ご意見ありがとうございます。

売店の経営は、生活協同組合コープおきなわへ移管しており、WAONやEdyの利用を確認しましたが、レジ機の関係で現状できないとのことです。

ご要望に応える事が出来ず申し訳ございませんが、何卒ご理解の程お願い申し上げます。

総務課長 座安樹

辺野古連帯支援行動に参加して

10月23日～25日の3日間、第41次辺野古連帯支援行動に参加してきました。

台風21号による飛行機への影響があったものの、全国から北は北海道、南は奄美大島までの民医連の参加者が集まっていました。

1日目は、嘉数高台や道の駅からの基地見学や学習会がありました。学習会では、映画「標的の村」で見たことがある伊佐真次さんから高江の状況についての説明がありました。9月11日に米軍ヘリが高江で墜落し、高江にある福地ダム等の重要な水源への影響も懸念されているなど緊迫した状況を感じました。

2日目には、高江と辺野古に行きましたが、台風が過ぎた直後だったので工事作業は殆どされていなかったので静かだったことが意外に思いましたが、基地問題がなければ本来はこの静かさが正常だったのだろうと少しやり切れない思いがしました。船に乗って見た辺野古の海はとても綺麗で、絶滅危惧種の貴重なハマサンゴも見られ、沖縄にとって大切な自然を守っていかなければという思いを新たにしました。

本土から来た人達との交流もあり貴重な体験が出来た3日間でした。

医療情報分析室 新田秋仁



弟がトマト栽培を始めたとき、母に「ばい菌が入るから、トマト畑に入るなよ」と言っていた。「親をばい菌扱いして農指導者や近くの農家に聞き、さらにネットで調べるのだ。こんなに勉強するのは人生で初めてである。トマトの病気の調整で太らせるが、太っているものを細くするには知識と経験が必要なのだ。ダイエットが難しいのはトマトも人間も同じである。

今日の日課は朝夕の見回りだ。一本でも異常株があると營農指導者や近くの農家に聞き、さらにネットで調べるのだ。こんなに勉強するのは人生で初めてである。トマトの病気は殆どがウイルスと土壌の菌によるものなので、発病株があると一気に感染する怖さがある。

トマト栽培開始

念願のトマトハウスが完成し、千五百本の苗を定植した。写真は定植三週間後であるが、とても成長が早い。特に茎は根元の茎より上の茎が倍以上ある。素人の私は日々繁つてくる葉や太つてくる茎を見て喜んだが、経験者に聞くと生長が旺盛なのはよくないこと。トマトは太らせると病気が多くなり、花も咲かなくなり、生長点が止まってしまうという。細ければ肥料の調整で太らせるが、太っているものを細くするには知識と経験が必要なのだ。ダイエットが難しいのはトマトも人間も同じである。